

用語の解説

雨水滞水池

降雨初期の雨水とともに未処理下水を一時的に貯留することにより、未処理下水の河川への放流量や放流回数を削減するための施設。

雨水ポンプ場

人工的に雨水を排除するための下水道施設。本市は、昭和 30 年代における地盤沈下の影響から、海拔ゼロメートル地帯を広く抱えており、多くの地域で自然流下による雨水排除が困難なため、雨水ポンプ場により強制的に河川等に放流している。

SS（浮遊物質、懸濁物質）

水中に浮遊している不溶解性物質のこと。

オイルフェンス

石油や汚濁物質の拡散を防止する目的で水面に浮かべる柵。合流式下水道改善計画で使用するものは、浮体から水底に向けネットを垂らし、汚濁物質の拡散を防止する。

オイルボール

下水道に流された油が下水道管に付着し、降雨時にかたまりとなって公共用水域に流出したもの。

汚水処理施設

下水道、農業集落排水施設や合併処理浄化槽などの汚水を処理する施設の総称。

汚水ポンプ場

人工的に汚水を下水処理場に送水するための下水道施設。下水管は、基本的に自然勾配により流していることから、管の延長が長くなるほど地表面から深くなるため、汚水ポンプ場により揚水や圧送しながら下水処理場に向け送水している。

汚濁負荷量（BOD 負荷量）

河川や海などの水域（公共用水域）を汚す（汚濁する）物質の総量。

簡易処理水

沈殿法やろ過法によって、主に固形物や油脂などの汚濁物質が除去された処理水。一般に下水処理場では、最初沈殿池及び消毒施設を経た処理水に相当する。

きょう雑物

下水に含まれる固形物で、管きょ内の堆積物の原因となる物質。草木やビニル、合成樹脂、ゴム、皮革類、厨芥類などをいう。

下水処理場

各家庭などから下水管により集められた汚水を処理する施設。汚水は微生物分解により処理され、きれいな状態となり河川等に放流する。

公共下水道

○ 単独公共下水道

市町村が独自に整備した下水処理場で処理される下水道で、市町村が整備・管理を行う。

○ 流域関連公共下水道

県が独自に整備した下水処理場で処理される下水道で、市町村が整備・管理を行う。

高級処理

下水を標準活性汚泥法などにより、生物学的に処理をすること。現在の下水処理において標準となっている。

合流式下水道

汚水と雨水を同一の管渠で集め、下水処理場で処理する方式の下水道。コストが低く、工事が容易なため大都市など早くから下水道整備にとりかかった都市で採用している。

雨天時に下水の一部が未処理で河川などに放流されるため、放流先の水質保全上問題がある。

合流式下水道改善率

合流式下水道により整備されている区域の面積のうち、雨天時において河川などに放流される汚濁物質が、分流式下水道並み以下まで改善されている区域の面積の割合のこと。

合流式ポンプ場

一般的に合流式ポンプ場には汚水ポンプと雨水ポンプが設置しており、晴天時及び少ない量の雨天時下水を汚水ポンプで処理場へ送水している。

一定量以上の雨水が流入した場合は雨水ポンプが運転を開始し、河川等へ放流する。

COD（化学的酸素要求量）

水中の有機物を酸化剤で分解する際に消費される酸化剤の量を酸素量に換算したもので、海域や湖沼の水質における有機物による汚濁状況を測る代表的な指標。

遮集倍率

合流式下水道にて、雨天時に下水の一定量までを下水処理場に送水するため収集することを遮集という。雨天時に遮集する下水量の晴天時汚水量に対

する比率を遮集倍率という。また、晴天時汚水量を「Q」と表示し、遮集倍率が3倍の場合「3Q」と表示する。

処理区域

下水道管理者が定める下水道を整備する対象区域であり、下水管により排除された合流式下水道又は分流式下水道において下水を終末処理場で処理する区域。

スクリーン

大きなゴミや落ち葉など（きょう雑物）の流出を防ぐためのスリット状の施設。スリットの目幅を小さくすることで、きょう雑物の流出を防ぐことが可能となる。

ソフト対策

合流改善対策事業及び合流式下水道の課題など、下水道が生活環境の改善や浸水対策、水環境の保全などの役割を担う重要な施設であることを、公表・周知することなど。

沈砂池のドライ化

処理場やポンプ場の施設のうち、下水にまぎれこんでいる砂粒や大きなゴミを沈めて取り除く池に溜まった雨水やゴミを、晴天時に除去・清掃すること。

独立降雨

降雨の前後に4時間以上の無降雨時間がある降雨のことをいう。

ハード対策

主に、管渠、ポンプ場や貯留施設などの下水道施設の整備を行うこと。

排水区

下水道管理者が定める下水道の雨水計画において整備する対象区域であり、雨水を排除する施設の整備により浸水の排除を図る区域。

BOD（生物化学的酸素要求量）

水中の微生物が有機物を分解する際に消費する酸素量。
河川の汚濁状況を測る代表的な指標。

ファーストフラッシュ

雨の降り始めにおいて、晴天時に道路面や管きょ内に堆積した汚濁物質が洗い流され、下水中の汚濁物質が非常に高濃度となる現象。

分流式下水道

汚水と雨水を別々の管渠で集め、汚水は下水処理場で処理し、雨水は河川などに放流する方式の下水道。汚水と雨水の二つの管渠で流すことから、合流式にくらべ強い雨天時では水質保全上の効果が高い反面、コストが割高となる。

未処理放流水等（未処理下水及び簡易処理水）

雨天時に汚水の一部が合流式下水道の雨水吐き室、ポンプ場から放流される未処理下水、及び簡易水処理施設から排出される放流水（簡易処理水）のこと。

未処理下水

雨天時に合流式のポンプ場などから放流される簡易処理及び高級処理されていない下水のこと。

流域下水道

複数の市町村の汚水を処理するもので、下水処理場や幹線管渠を県が整備・管理する下水道。